



接着系注入方式アンカー
HIT-HY 200 V3シリーズ

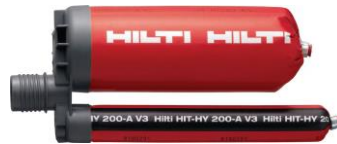




接着系注入方式アンカー HIT-HY 200 V3シリーズ



HIT-HY 200-R V3



HIT-HY 200-A V3

特長

軽量物から重量物の留付けまで 簡単・確実に

- 硬化時間の異なるHIT-HY 200-A V3、HIT-HY 200-R V3の使い分けにより、幅広いアプリケーション・温度環境に対応
- 充填品質のばらつきを防ぐ高性能ディスペンサー
- 世界各国での豊富な実績
- カテゴリー最高レベルの付着強度
- 豊富な技術データ+充実したエンジニアリングサポート
- 湿潤コンクリートにも対応※ ※施工面（孔内など）の水分はふき取りが必要です。水中施工や常に水が滞留している場合は使用できません

各種技術データ・資料

- FTM（ファスニングテクノロジーマニュアル）（社内実験データ）
- MSDS材料安全データシート
- 成分規格書・製品仕様図・試験報告書
- NSF（National Sanitary Foundation 61認定取得、硬化後の樹脂は飲料水に対し、一切悪影響を及ぼさない事が認証されています。）
- ※各種技術データ・資料はヒルティオンラインより無料でダウンロードができます

関連製品

<p>新製品</p>  <p>HDE 500-22 充電式接着剤ディスペンサー 速度アップ、安全性の向上、廃棄物の削減を実現するスマート機能が備わった、充電式ハイブリッド/エボキシ接着剤ディスペンサー (Nuron バッテリープラットフォーム)</p>	<p>新製品</p>  <p>VC 10L-22 充電式集じん機 建設現場の掃除に最適な高吸引力湿式乾式充電式集じん機 (例示りでバックパックあり) - レクラス (Nuron バッテリープラットフォーム) ※日本仕様には取気口キャップ(藍色)は付属していません</p>	<p>新製品</p>  <p>SIW 4AT-22 1/2インチ充電式インパクトレンチ 最高のパワーバランスおよび取り扱いのコンパクトクラス充電式インパクトレンチ (Nuron バッテリープラットフォーム)</p>	 <p>HDM 手動式接着剤ディスペンサー ハイブリッド/エボキシ接着剤アンカー用手動ディスペンサー</p>
 <p>ミキサー HIT-RE-M 接着系注入方式アンカー用ミキサーとエクステンション</p>	 <p>カプセルホルダー HIT-CR 500 カートリッジホルダー (赤)</p>	 <p>カプセルホルダー HIT-CR 330 カートリッジホルダー (赤)</p>	 <p>TE-YRT 下穴目荒らしツール コンクリートへのダイヤモンド穿孔用目荒らしツール</p>
 <p>TE-CD (SDS プラス) ミリサイズ ハンマードリルビット コンクリート穿孔で粉塵ほぼゼロ環境を実現する最高級 SDS プラス (TE-C) ハンマードリルビット</p>	 <p>TE-CD (SDS プラス) インチサイズ ホロードリルビット コンクリート穿孔で粉塵ほぼゼロ環境を実現する最高級 SDS プラス (TE-C) 中空ハンマードリルビット</p>	 <p>TE-YD (SDS マックス) インチサイズ ホロードリルビット コンクリート穿孔でほぼ無粉塵状況を実現する、最高級 SDS マックス (TE-Y) 中空ハンマードリルビット</p>	 <p>TE-YD (SDS マックス) ミリサイズ ホロードリルビット コンクリート穿孔でほぼ無粉塵作業を実現する、最高級 SDS マックス (TE-Y) ホロードリルビット</p>



施工仕様

異形棒鋼 (標準施工)

(HIT-HY 200-A V3)

= 鋼材破壊

使用アンカー筋	アンカー筋材質	穿孔径 (mm)	穿孔深さ (mm)	最小母材厚 (mm)	注入樹脂量 (ml)	平均耐力※	
						引張 (kN)	せん断 (kN)
D10	SD295	12	70	100	4	33.9	26.2
D13	SD295	15	95	125	6	62.7	46.6
D16	SD295	20	115	155	17	100.0	72.2
D19	SD345	25	135	185	34	142.2	123.2
D22	SD345	28	155	215	44	183.8	147.5
D25	SD345	32	175	240	65	219.7	194.1

(HIT-HY 200-R V3)

D10	SD295	12	70	100	4	35.3	28.1
D13	SD295	15	95	125	6	56.4	46.9
D16	SD295	20	115	155	17	92.4	72.5
D19	SD345	25	135	185	34	133.9	119.1
D22	SD345	28	155	215	44	163.9	152.4
D25	SD345	32	175	240	65	211.5	203.1

※コンクリート圧縮強度 $F_c=24\text{N/mm}^2$

※印の平均耐力は、(一財) 建材試験センターの試験報告書 (第 23C0151、第 22C0414) によります。

全ねじボルト (両面カット) (HIT-HY 200-A/R V3 共通)

使用アンカー筋	アンカー筋強度区分	穿孔径 (mm)	穿孔深さ (mm)	埋込み長さ (mm)	最小母材厚 (mm)	注入樹脂量 (ml)	許容安全荷重※	
							引張 (kN)	せん断 (kN)
M8	5.8	10	80	80	110	4	8.7	6.3
M10	5.8	12	90	90	120	6	13.8	9.9
M12	5.8	14	110	110	140	10	20.1	14.5
M16	5.8	18	125	125	165	15	32.7	26.9
M20	5.8	22	170	170	220	28	51.9	42.0
M24	5.8	28	210	210	270	65	71.3	60.5
M27	5.8	30	240	240	300	71	87.1	78.7
M30	5.8	35	270	270	340	124	103.9	96.2

※コンクリート圧縮強度 C20/25 ($F_c=21\text{N/mm}^2$ 相当)、ひび割れを想定しないコンクリート



アンカースリーブ (HIS-N) (HIT-HY 200-A/R V3 共通)

使用 アンカー筋	穿孔径 (mm)	穿孔長 (mm)	埋込み深さ (mm)	最小母材厚 (mm)	注入樹脂量 (ml)	許容安全荷重※	
						引張 (kN)	せん断 (kN)
M8	14	90	90	120	6	11.9	7.4
M10	18	110	110	150	10	21.9	13.1
M12	22	125	125	170	18	31.9	19.4
M16	28	170	170	230	40	51.9	36.0
M20	32	205	205	270	74	55.2	33.1

※コンクリート圧縮強度 C20/25 (Fc=21N/mm²相当)、ひび割れを想定しないコンクリート

硬化時間 製品の保管温度は5℃~25℃です。母材温度が-10℃以下の場合にはヒルティの技術担当者にご相談ください。

(HIT-HY 200-A V3)

母材温度	-10℃~-5℃	-4℃~0℃	1℃~5℃	6℃~10℃	11℃~20℃	21℃~30℃	31℃~40℃
ゲル状時間	1時間30分	50分	25分	15分	7分	4分	3分
硬化時間	7時間	4時間	2時間	75分	45分	30分	30分

(HIT-HY 200-R V3)

母材温度	-10℃~-5℃	-4℃~0℃	1℃~5℃	6℃~10℃	11℃~20℃	21℃~30℃	31℃~40℃
ゲル状時間	3時間	1.5時間	45分	30分	15分	9分	6分
硬化時間	20時間	8時間	4時間	2.5時間	1.5時間	1時間	1時間

最大締付けトルク (単位: Nm)

サイズ	M8	M10	M12	M16	M20	M24	M27	M30
締付けトルク	10	20	40	80	150	200	270	300

製品

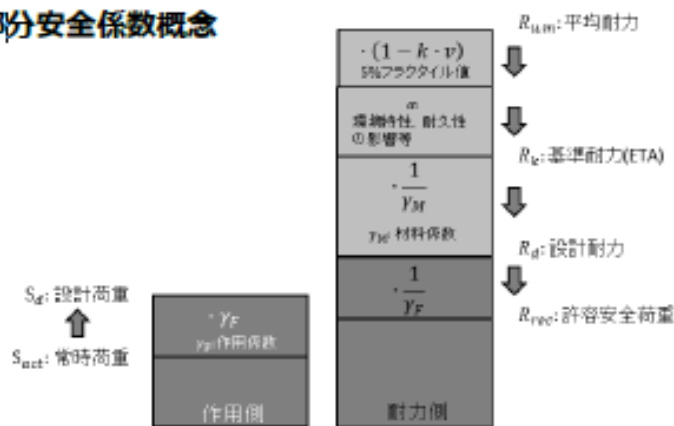
品番	品名	内容
2378171	接着系注入方式アンカー HIT-HY 200-A V3 330/2	HT-HY 200-A V3 フォイルパック (330ml) 1本、 ミキシングノズル HIT-RE-M 2本、延長ホース 1本
2378172	接着系注入方式アンカー HIT-HY 200-A V3 500/2	HT-HY 200-A V3 フォイルパック (500ml) 1本、 ミキシングノズル HIT-RE-M 2本、延長ホース 1本
2262134	接着系注入方式アンカー HIT-HY 200-R V3 330/2	HT-HY 200-R V3 フォイルパック (330ml) 1本、 ミキシングノズル HIT-RE-M 2本、延長ホース 1本
2262131	接着系注入方式アンカー HIT-HY 200-R V3 500/2	HT-HY 200-R V3 フォイルパック (500ml) 1本、 ミキシングノズル HIT-RE-M 2本、延長ホース 1本



アンカー設計

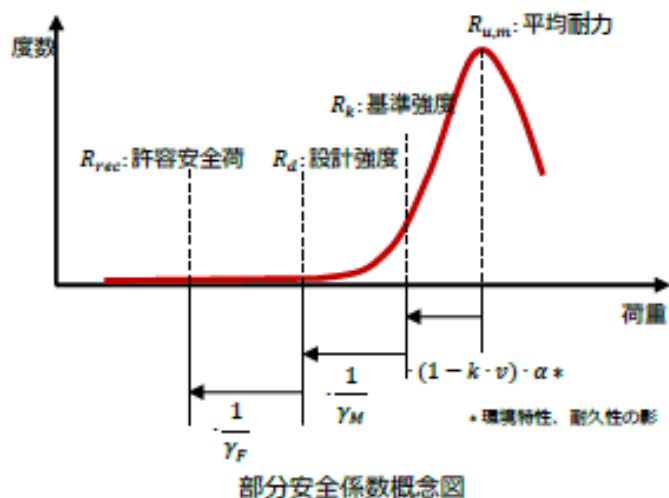
ヒルティのアンカー設計においては、アプリケーションまたはアンカーの種類に応じて、下記の二通りの概念が適用されています。

部分安全係数概念



欧州技術認証基準の部分安全係数概念に準じて欧州技術認証 (ETA) がコンクリートに使用されるアンカーとして適用されている。それは、アンカーの設計耐力が設計荷重を超えてはならないとされています。
($S_d \leq R_d$)

個々のETAにある基準耐力は、低減係数として、凍結融解、使用温度、耐アルカリ性（耐久性）、長期持続引張荷重特性、その他環境やアプリケーション条件などが既に考慮されています。
ヒルティでは、設計耐力に一般的な作用係数 1.4 ($\gamma = 1.4$) を考慮した許容安全荷重を設定しています。



部分安全係数概念図

全体安全係数概念においては、許容安全荷重が常時荷重を超えてはならないとされています。
右図の基準耐力は、標準試験結果から得られる5%フラクタイル値から得ます。全体安全係数には、環境条件やアプリケーション条件が作用側と耐力側に考慮されて、許容安全荷重に至っています。

全体安全係数概念

